

2021年1月27日

各 位

会社名 栄 研 化 学 株 式 会 社 代表者名 代表執行役社長 和田 守史 (コード: 4549 東証第1部) 問合せ先 経営企画部広報課長 戸田 和絵 (TEL, 03-5846-3379)

業績予想及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2021 年 1 月 27 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020 年 10 月 26 日に公表いたしました 2021 年 3 月期の通期業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	34,100	4,100	百万円 4,200	百万円 3,300	円 銭 89.36
今回修正予想 (B)	37,100	5,540	5,670	4,310	116.71
増減額 (B-A)	3,000	1,440	1,470	1,010	
増 減 率 (%)	8.8	35.1	35.0	30.6	
(ご参考)前期実績 (2020 年 3 月期)	36,585	4,622	4,723	3,538	95.95

(2) 業績予想修正の理由

当社は、独自技術であるLAMP法を用いた迅速、簡便、高感度な遺伝子検出を実現し新型コロナウイルス遺伝子検査試薬を提供することで、新型コロナウイルス感染症の対策に貢献して参りました。新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備えて増産体制を整備し、検査試薬の安定供給を実現した結果、各種検診・スクリーニングプログラムの中断や外来患者数減少の影響を受けながらも、当期の売上高は前回発表予想を上回る見込みとなりました。また、コロナ禍での活動方法の見直しによる販売費等の経費の減少により、営業利益・経常利益も前回発表予想を大幅に上回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年3月期の配当予想値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 1011 0 /1 / / / / / / / / / / / / / / / / /							
	年間配当金						
	第2四半期末	期末	合計				
前 回 予 想	円 <u>銭</u>	円 銭 1 5 .00	円 銭 30.00				
今 回 修 正 予 想		21.00	36.00				
当 期 実 績	15.00	_	_				
前 期 実 績 (2020年3月期)	13.00	17.00	30.00				

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主還元方針のもと、連結配当性向 30%以上を目標としております。今回の修正としましては、通期の業績予想を修正することに伴い、期末配当予想を1株当たり 15 円から6 円増配の21 円に修正することといたしました。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。